

研究用試薬

ハイグロウ オビット

胚培養用培養液

HiGROW OVIT

【本品の特徴】

- ・日本卵子学会との共同開発によって誕生した、新しい組成のワンステップ型胚培養液です。
- ・ヒト卵管内液の組成を詳細に分析し、胚の発育に対してより生理的な組成を割り出しました。
- ・培地交換が不要のため*、培養に関わる作業が軽減されます。また、環境の変化による胚へのストレス軽減も期待されます。（*胚1個あたり25 μ Lで培養し、6日間まで培地交換せずに連続培養できることを確認しています。）

【使用目的】

胚培養（前核期～胚盤胞期）、胚移植などに使用します。

【組成】

Sodium Chloride, Potassium Chloride, Magnesium Sulfate, Calcium Chloride, Potassium Dihydrogen Phosphate, Glucose, Sodium Pyruvate, Sodium L-Lactate, Sodium Bicarbonate, L-Alanine, L-Asparagine, L-Aspartic Acid, L-Glutamic Acid, Glycine, L-Proline, L-Serine, L-Arginine, L-Cystine, L-Histidine, L-Isoleucine, L-Leucine, L-Lysine, L-Methionine, L-Phenylalanine, L-Threonine, L-Tryptophan, L-Tyrosine, L-Valine, Taurine, L-Alanyl-L-Glutamine, EDTA, Gentamicin Sulfate

【安全性試験】

- ・マウス子宮内膜に対する刺激性試験：異常は認められませんでした¹⁾。
- ・マウス次世代に及ぼす影響確認試験：3世代にわたり追跡、異常は認められませんでした²⁾。

【規格】

以下の規格に適合します。

項目	規格
性状	無色の澄明な液
pH（平衡化後）	7.2～7.4（37℃、6% CO ₂ ）
浸透圧	255～275 mOsm/kg
無菌試験	微生物の増殖を認めない
エンドトキシン試験	0.01 EU/mL 未満
マウス胚培養試験	胚盤胞到達率 80% 以上 （1細胞期胚、4日間培養後）
含量試験	社内規格内（無機塩類、グルコース、有機酸、アミノ酸など）

【使用方法】

- ・本品には蛋白源が含まれておりませんので、ご使用の際は必要に応じてヒト血清アルブミン（HSA）等を添加してください。HSAの場合、0.5%（5 mg/mL）程度の濃度になるよう調製してください。
- ・5～6% CO₂に設定した炭酸ガスインキュベーター内で、十分に平衡化した後ご使用ください。

【使用上の注意】

- ・無菌操作によりご使用ください。
- ・長時間大気に触れると pH が上昇し徐々に変性する可能性があります。開封後は速やかにご使用ください。
- ・容器が破損しているもの、開封シールが剥がれたものは使用しないでください。
- ・本品は無色の澄明な液です。濁りなどの異常を認めた場合は使用しないでください。
- ・使用期限を過ぎたものは使用しないでください。
- ・本品は医薬品医療機器等法に定めるところの「医薬品」「医療機器」「体外診断用医薬品」ではありません。また、ヒト、動物の診断あるいは治療に用いるものではありません。

【保存方法及び使用期限】

保存方法：2～8℃（冷蔵）・遮光

使用期限：容器及び外箱に記載

【包装単位】

60mL×1

【参考文献】

- 1) 扶桑薬品工業株式会社（新規体外受精用培養液のマウス子宮内膜に対する刺激性試験）社内資料
- 2) 扶桑薬品工業株式会社（新規体外受精用培養液がマウス次世代に及ぼす影響確認試験）社内資料

【問い合わせ先】

扶桑薬品工業株式会社 機器診断薬部

〒536-8523 大阪市城東区森之宮二丁目3番11号

E-mail：higrow@fuso-pharm.co.jp

Tel：06-6969-1131（平日 9:00～17:30）

Fax：06-6962-0173

製造販売元



扶桑薬品工業株式会社

大阪市城東区森之宮二丁目3番11号